

air Work sensor

エアワークセンサ

model **CEA**



model CEA08-5



model CEA08-35

仕 様

サイズ ストローク

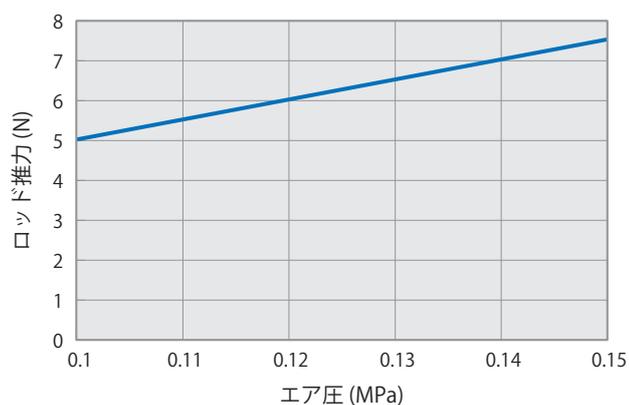
CEA 08 - 5
35

型 式		CEA08-5	CEA08-35
ストローク	mm	5	35
ロッド径	mm	8	
エア圧力範囲	MPa	0.10~0.15	
推奨エアセンサ		SMC製 ISA3-Gシリーズ CKD製 GPS2-05、GPS3-Eシリーズ	
使用周囲温度	℃	0~70	
質 量	g	45	65
取付ボルト推奨締付トルク(強度区分12.9)	N・m	3.6	

● 使用流体:エア(※) ● 給油:不要

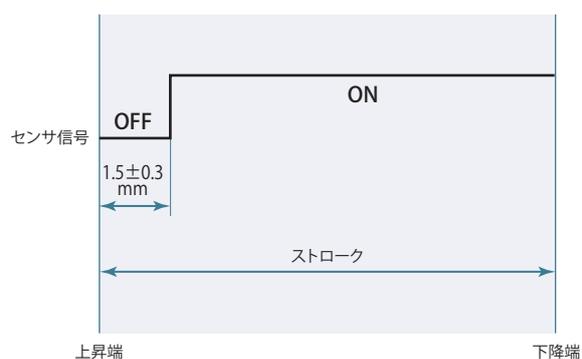
※:5 μ m以下のフィルタを通した乾燥エアを供給してください。

ロッド理論推力



- エアセンサON時の理論推力を示します。
- エアセンサOFF時は理論推力より低下します。
- ワークがロッドを押下げる力は理論推力の1.5倍以上で使用してください。

エアセンサ作動ポイント



- センサの設定方法についてはセンサメーカーの取扱説明書を参照してください。
- センサの型式により、昇圧時間や検知時の圧力が異なりますので、センサ選定時には注意してください。
- 切削油やキリコなどの異物が侵入、付着するのを防ぐため、エアセンサユニットはニードル付電磁弁を使用して制御を行ない、エアを常時供給してください。

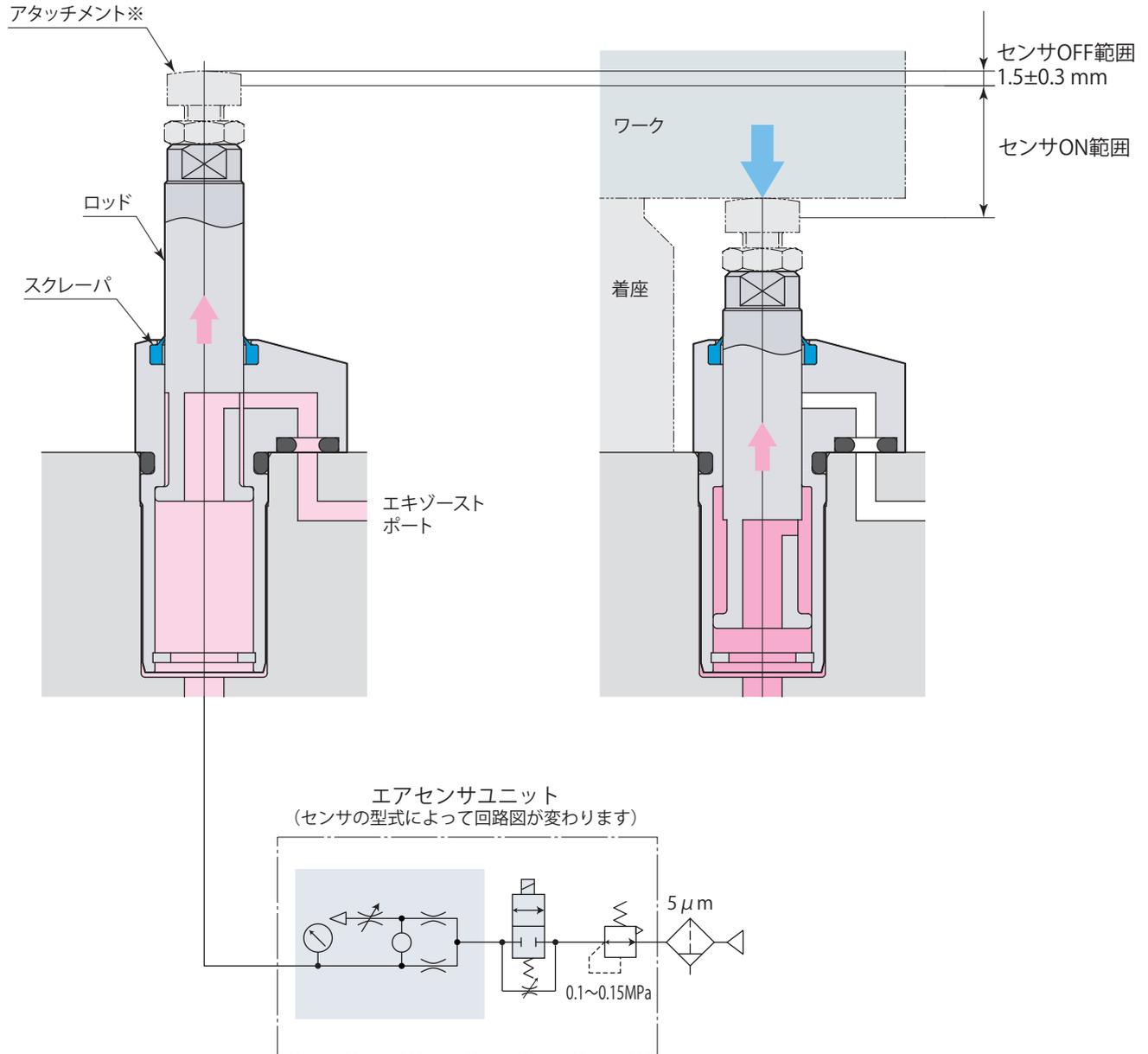
センサOFF

エアセンサからのエアによりロッドが上昇します。

エアセンサOFF範囲までロッドが上昇するとエキゾーストポートよりエアが排出されセンサエアを開放します。

センサON

ワークなどによりロッドがエアセンサON範囲まで下降するとセンサエアが遮断され、ワークを検知できます。



※:アタッチメントは付属しません。製作する場合は質量10g以下で設計してください。

- ロッドに横方向からのスラスト荷重がかからないように使用してください。
- エキゾーストポートは大気開放としてください。また、キリコや切削油が侵入しないようにしてください。
- スクレーパ部からエアの微少漏れはありますが、製品上問題ありません。

